

令和8年度予算見積調書

課室名：生産振興課
担当名：主穀担当
内線：4036

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
P70	種苗センター管理事業			一般会計	農林水産業費	農業費	園芸農産振興費	種苗センター費
事業期間	平成6年度～ 法 令	根拠 第1条、第2条、第4条	埼玉県種苗センター条例第1条、埼玉県主要農作物種子条例 第1条、第2条、第4条	針路 分野施策	12 1202	儲かる農林業の推進 強みを生かした収益力のある農業の確立		SDGsゴール2 SDGsターゲット2-4
1 事業概要	<p>優良種苗の供給等を通じて、農業生産の安定と産地の育成を図り、都市近郊農業としての本県農業の優位性を確保するため、埼玉県種苗センターの的確かつ効果的な運営を図る。</p> <p>ア 種苗センター管理事業 156,468千円 イ 種苗センター管理推進事業 54千円</p>							
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 種苗センターの管理・運営を指定管理者((公社)埼玉県農林公社)へ業務委託する(令和6年度～令和10年度)。</p> <p>ア 種苗センター管理事業 156,468千円 イ 種苗センター管理推進事業 54千円</p> <p>(2) 事業計画 ア 主要農作物の原種の生産・供給 埼玉県主要農作物種子条例に基づき、品質が確保された水稻、麦類、大豆の原種及び飼料用稻の種子を生産・供給する。 イ 園芸作物の優良種苗の生産・供給 いちご、りんどう、わけねぎのウイルスフリー苗を専用室で生産するとともに、県育成の彩玉の苗を生産・供給する。 ウ 園芸作物等の苗の受託育成 生産者の要望を受け、野菜・花きの成型苗、接ぎ木苗、ポット苗、水稻箱苗を受託育成する。</p> <p>(3) 事業効果 優良品種の供給を通じて、農業生産の安定と産地の育成が図られ、都市近郊農業としての本県農業の優位性が確保できる。</p> <p>【活動指標(アウトプット)】 ア 主要農作物(水稻・麦類・大豆)の原種の生産(R7計画：原種は面積7.2ha、貯蔵40t) イ 園芸作物の優良種苗の生産(R7計画：5,568m²)</p> <p>【成果指標(アウトカム)】 ア 原種の安定的な供給 R8計画：19,450kg(R6実績：16,103kg) イ 優良種苗の安定的な供給 R8計画：80,300株・本(R6実績：71,547株・本)</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 なし</p>							
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)農業行政費 (細目)農業振興費 (細節)生産流通振興費 (積算内容)主要農作物の原種ほの設置に関する事務								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.6人=5,700千円								

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	156,522	35	24,360				132,127	7,389
前年額	149,133	52	20,570				128,511	

事業内訳書

事業名	種苗センター管理事業		
単位事業名	種苗センター管理事業	予算額	156,468千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・行政財産使用料	35	△17	行政財産使用料 電柱、自動販売機
財産収入・生産物売扱収入	24,360	3,790	主要農作物種子、園芸特産苗
一般財源	132,073	3,616	
合計	156,468	7,389	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	156,468	7,389	管理業務委託
合計	156,468	7,389	

単位事業名	種苗センター管理推進事業	予算額	54千円
-------	--------------	-----	------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	54	54	
合計	54	54	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	23	23	事務打合せ 8回分
需用費	10	10	消耗品
役務費	9	9	郵券・電話料金
使用料及び賃借料	12	12	会場使用料 3回分
合計	54	54	